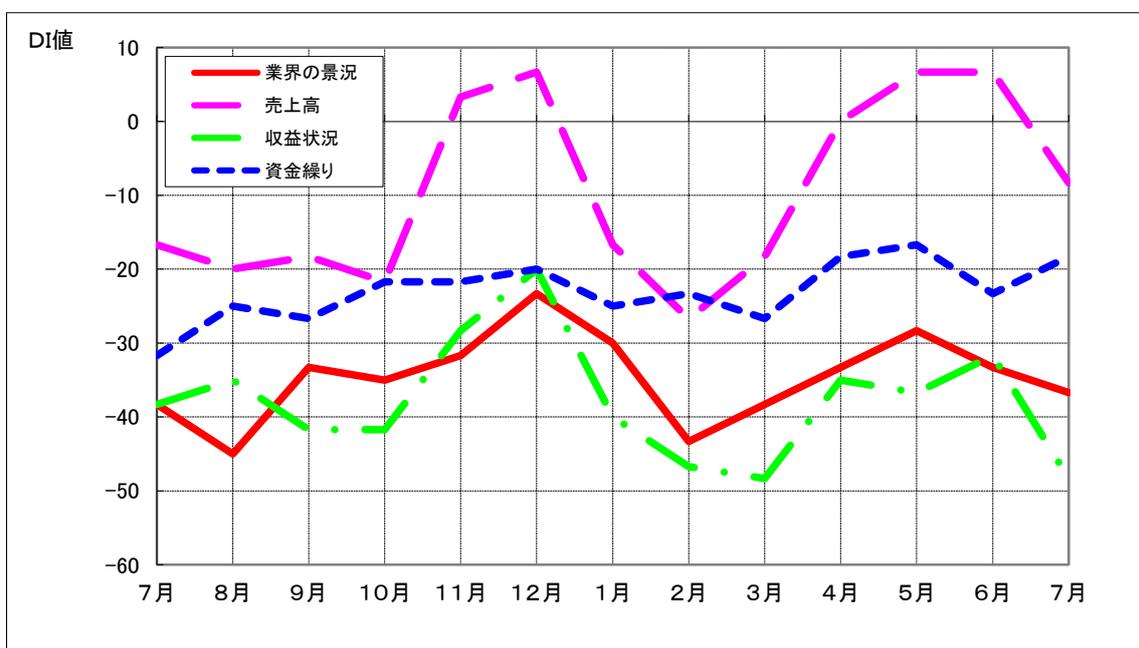


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和3年7月～令和4年7月

単位:ポイント



	R3					R4							
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
業界の景況	-38.3	-45.0	-33.3	-35.0	-31.7	-23.3	-30.0	-43.3	-38.3	-33.3	-28.3	-33.3	-36.7
売上高	-16.7	-20.0	-18.3	-21.7	3.3	6.7	-16.7	-26.7	-18.3	0.0	6.7	6.7	-8.3
収益状況	-38.3	-35.0	-41.7	-41.7	-28.3	-20.0	-40.0	-46.7	-48.3	-35.0	-36.7	-31.7	-48.3
資金繰り	-31.7	-25.0	-26.7	-21.7	-21.7	-20.0	-25.0	-23.3	-26.7	-18.3	-16.7	-23.3	-18.3

7月のDI値は前月と比べ、1項目改善、3項目悪化であった。「資金繰り」DI値は5.0ポイント改善、「収益状況」DI値は16.6ポイント、「売上高」DI値は15.0ポイント、「業界の景況」DI値は3.4ポイントそれぞれ悪化した。

前年同月比においては3項目改善、1項目悪化であった。「資金繰り」DI値は13.4ポイント、「売上高」DI値は8.4ポイント、「業界の景況」DI値は1.6ポイントそれぞれ改善し、「収益状況」DI値は10.0ポイント悪化となった。

製造業においては、原材料、副資材、油脂、調味料、消耗品、ガソリン、ガス、電気等の多岐に渡る値上げの影響が報告されている。価格転嫁により売上を伸ばしている企業もあるが、電気、ガス、ガソリン等の値上げにより収益を圧迫している。さらに、輸入部品の不足による生産減少や電気部品の調達難も報告されている。一部では人手不足も問題となっている。

非製造業では、急激な感染拡大を受け、予定されていた納涼会の中止や商店街では夜の客足が大幅に減少し、厳しい経営環境となっている。卸売業や小売業でも売上が低迷している。今後の感染拡大による行動制限の影響を懸念する意見も多かった。

新型コロナウイルス第7波及び原材料・エネルギー等の上昇は多くの業界に影響を与えており、事業支援制度の再構築及び雇用調整助成金の継続、またガソリンだけでなく、重油や電気等の上昇分を補填する支援を望む声が上がっている。また、現行の支援制度の一部手続きが煩雑すぎるため、簡素化を望む意見がでている。